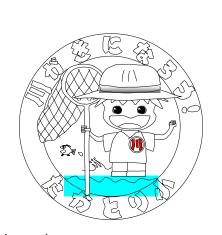
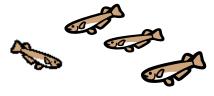
■) 高取小学校第2校歌 ふるさとの川 ひえだ川

1 窓から見える風景 校庭を走る 風 高いポプラの 向こうに 流れる 稗田川 春は 桜 菜の花 秋は 彼岸花 見慣れた この景色が ぼくらの 宝物さ いつの日か 僕らも 大人になる それぞれの 道を 歩み始める けれど 今 思い出は 胸に残る ふるさとの川 稗田川 いつまでも いつまでも 美しい ふるさと 僕たちが 遊んだ ふるさとの川 稗田川



流れる 水の 冷たさ 両足に感じながら 2 夢中になって 魚を 追いかけた そんな日々 こぶなや タナゴ カルガモ 大きな 鯉の群れ たくさんの 命 あふれる ぼくらの 稗田川 いつの日か 僕らも 大人になる それぞれの 道を 歩み始める けれど 今 思い出は 胸に残る ふるさとの川 稗田川 いつまでも いつまでも 美しい ふるさと 僕たちが 遊んだ

ふるさとの川 稗田川



作詞 平成16年度 高取小 4年生 作曲 豊永淳一郎